

2019(令和元年).10.25 忍岡高等学校同窓会会報 No.96 忍岡高等学校同窓会

溪 会

〒103-0004

中央区東日本橋 2-16-10-504 URL: http://www.oukeikai.com e-mail: oukeikai@ybb.ne.jp

話·FAX 03-3851-9889

発 鶑 溪 会 集 広 報 部

香り高い文化の創造=

佐 一个木

ールのない大番目のタスキを受け取りま

Ĩ

見かけましたら是非お声掛けく ロウロしておりますので、 も長年関わっており、浅草でウ 存舞である「白鷺の舞」などに では町会の役員や、 やすいかと思います。地元浅草 母校・会室とも近く何かと動き 住まいも仕事場も浅草ですので、 ぞよろしくお願いいたします。 いただくことになりました、 今回鶯溪会会長を務めさせて 佐々木弘と申します。どう 浅草寺の保 顔を 63

なりました。 以来「鶯溪会」 年目の2013年に63期の同期 とがきっかけとなり、卒業後38 会を企画・開催することができ て会報の発送作業に参加したこ 2010年頃より評議員とし に関わることに

より、 き合いさせていただいたことに 会ったり、 め懐かしい同期生たちと頻繁に 苦しい時期に同期会の準備のた たが、私の人生の中で最も辛く って良いものかと随分悩みまし いう大役ができるのか、またや 知識も経験もない私が会長と 元気を頂き、今までやっ 同窓生の方々とお付



す。 きます。 つの課題に取り組んでまいりた 活用し、理事の方々と一緒に、 に整理整頓して今後の会運営に いと思います。 皆様のお声も聞きながら一つ一 ただきましたので、それをさら まざまなシステムを構築してい 簿・会報一括発送・会計などさ ていたからこそだと思っていま てくることができました。 その同窓会に恩返しのつも 「鶯溪会」が繋いでいてくれ 精一杯努めさせていただ 鈴木前会長により名 それ

組んでいきたいと考えています。 まずは次の三つの問題に 取り

■評議員会の役割

ようやく外部委託による一括発 ておりましたが、この9号より 会報の発送作業をしていただい 今まで評議員の方々には主に

ます。 代に繋げていければと考えてい 方々のお知恵やお力、ご協力を したので、これからは評議員の しての新しい規約も承認されま た。5月の総会では評議員に関 いただきながら皆様と一緒に 「鶯溪会」を盛り上げ、次の世

帯い期の評議員

ます。 すので、 不可欠です。機会あるごとに若 以降の若い期の方々の力が必要 や家事、子育てなどで忙しくな ますようよろしくお願いいたし しれませんが、これからは70期 かなか母校に目が向かないかも は50歳を過ぎてからでした。あ い方々にも働きかけてまいりま る程度の年齢にならないと仕事 私も同窓会に関わり始めたの 是非ご協力をいただけ

財政問題

政は皆様の会費やご寄付から成 字があり、今まで築き上げてい ただいた原資もあと数年で底を 問題ですが、総会の資料をご覧 仕方を模索しながら取り組んで ついてしまいそうです。 年100万円を超える単年度赤 いただければお分かりの様に毎 立っております。 ・寄付金の納入方法、 番大事な「鶯溪会」の財政 新たな会 会の財 運用の

送に切り替えることができまし

弘

上げます。

シリーズ②

思い遥かに蓬莱園………

67 期

忍岡ナウ・部活訪問(吹奏楽

理事紹介……………… 振替用紙通信欄より…… 11

窓生の方々のご協力をいただき ともどうぞよろしくお願い申 鶯溪会員皆さまのご支援を今後 責等々お待ちしています。 の様々なご意見、ご指導、 の方々とも足並みをそろえ、同 ました。この歴史ある同窓会を 記念事業・祝賀会も無事終わり まいりますので、 めてまいりますので、皆様より ながら、母校のために精一杯務 次の世代に繋げられるよう理事 るご協力をお願い申し上げます。 一昨年、 同窓の人々 「振替手数料」ご負担のお 59期野球部OB会)9~ 同期会報告 (32・46・ 部)母校文化祭で展示…8 定期総会・通常総会報告 主 小貝哲夫さん】…7 鶯溪会100周年の な 記 皆様のさらな ::::2 5 事 53 10 6 10

^{令和元年度} 第101回鶯溪会定期総会報

告

当日の議事次第は次のとおり。1回鶯溪会定期総会を開催した。今和元年5月25日出、第10

、会長の鈴木賢太郎は開会の司会田中修理事より紹介を受

* *

*

第一郎 総会 挨拶を述べた。

第1部 総会

議案の審議に入った。
賢太郎会長が議長に選任され、
場一致をもって承認され、鈴木
太郎会長を推薦したところ、満

\$ \$ \$

營

議決の結果議事の経過の要領及び議案別

報告、決算報告並びに監査報第1号議案 平成30年度事業

説明させた。 諸長は、要幸男理事に次のと

- ·第100回定期総会開催 第93号 4月29日(日) 第93号 4月29日(日)
- て蓬莱園整備計画及び実施5月27日回

- ・蓬莱園整備協力金の募集(一
- (校歌・記念誌の販売) 100周年記念事業の継続
- 手会費・冬身会費・協力金の第2土曜日、月1回開催理事会開催 原則として毎月
- 徴収年会費・終身会費・協力金の
- まなこう間系食ごなが協了 (事務室管理委託) 一般社団法人鶯溪会への協力
- 校運営協議会等に参加) (入学・卒業式、文化祭、学母校との関係強化及び協力
- 会員の住所管理 (評議員のい
- ・会員名簿のデータ化 次に松本眞理子理事が、資料 次に松本眞理子理事が、資料を行い、会計監査を代表して二を行い、会計監査を代表して二を行った。

議なく可決した。 ところ、満場一致をもって異からころ、満場一致をもって異

の4 第2号議案 鶯溪会会則改訂

ただく機会がなくなったこと、2回発送作業のため集まってい発送により、評議員の方々に年競長は、会報の外部委託一括



また、鶯溪会会長及び理事会活動を見守り、チェックすることができる機能、いわゆる「お目付け役」として評議員会組織を明員の役割及び評議員会組織を明文化した会則の一部改訂(3ページ参照)について提案した。

〈質疑応答〉

A1 すべての卒業期を対象と握しているのか。 の期か、何期分の評議員を把Q1 対象となる期の範囲はど

れるよう努力している。 いている。現在評議員がいない期、または卒業議員がいない期、または卒業 または卒業 はついて埋めらいるが、評についるが、評についる。現在評議員がいる

なった場合は、どのように議員がいてそれぞれの意見が異とつの期に2から3名の評議とつの評議員会の議決の際、ひ担っていただく。

今後は卒業時の生徒会長に

A 2 ひとつの期に 2名の評議 は 2分の1に、3名の評議員は2分の1になる。したがって 3分の1になる。したがって 評議員個々の意見が異なって 評議員個々の意見が異なって を構わないと考えている。 以上の質疑応答の後、第2号 以上の質疑応答の後、第2号

第3号議案 役員改選の件

された。

では、本定期総会の終結を をるので、選任の必要がある旨 なるので、選任の必要がある旨 説明し、立候補の申し出があっ たる期佐々木弘氏を推薦し、こ たる期佐々木弘氏を推薦し、こ たの期佐々木弘氏を推薦し、こ たの期佐々木弘氏を推薦し、こ

売 いここと **

続いて、議長から、会長と同様に会計監査も任期満了となるので、今年度(令和元年度)のので、今年度(令和元年度)の会計監査として64期小川雅江氏並びに71期三本菅豊氏を推薦、並びに71期三本菅豊氏を推薦、る、満場一致をもって異議なくろ、満場一致をもって異議なくろ、満場一致をもって異議なく

事が次のとおり令和元年度事業議長の指名により、要幸男理計画(案)、収支予算(案)

決するのか。

・第101回定期総会開催・会報「鶯溪」発行第95号 4月21日回第96号 10月25日金予定計画(案)を朗読、説明した。

第2土曜日、月1回開催・理事会開催 原則として毎月

5月25日出

徴収・年会費・終身会費・協力金の

・母校との関係強化及び協力・一般社団法人鶯溪会への協力

会員名簿のデータ化

ではいただければ)やむを得ない旨所データを提供したくないので、 発言があり、議長は(一定の条件はあるが当該期の責任で実行 の条件はあるが当該期の責任で実行 Q2 鶯溪会宛名簿データをメ

年記念誌資料として提供した

不安であったこと、100周

ル送信したが、返信がなく

資料の返還がされず不信感を

審議を終了したので、 A2 理事常駐がなくご迷惑を 解散した。 01回定期総会の議案全部の 以上をもって、 今後ともご協力願いたい。 おかけし、お詫びする。理事 持っている。 同意識改革していくので、 § § 令和元年度第 § 閉会を宣

〈質疑応答〉

A 1 ただければ、問い合わせに応 会はどのようにするのか。 当会に評議員を通じてい 会員の名簿・ 住所情報照

問として選任したい旨諮ったと 年度収支予算 理事が資料るに基づき、令和元 回答した。続 ころ満場一致をもって可決承認 を務めた木村禮子理事を当会顧 異議なく可決した。 第4号議案は満場一致をもって 議長は、長年にわたり副会長 第5号議案 顧問選任の件 これを議場に諮ったところ、 いて、 (案)を説明した 松本眞理子

【資料1】 平成30年度収支決算書

平成30年4月1日~平成31年3月31日

収入の部

	科	目		金額		科	目		金	額
会			費	1,846,000		100周年	記念試	き販売	22	27,400
	入	会	金	0		100周年記	記念校歌C	D販売		15,500
	終	身 会	費	870,000		会報点	告掲	載代		9,000
	年	会	費	976,000		Tシャ:	ソ個人負	担金] 1	15,000
寄		付	金	1,468,200		文化务	そでの	募金		2,055
	協	力	金	499,200	受	取	利	息		1,371
	蓬莱	園整備事業寄	付金	969,000	小			計	3,61	14,526
雑		収	入	298,955	当	期	損	失	93	30,918
					合			計	4,54	15,444

支出の部

	科	目		金額		禾	斗	目			金	額
会	報	発 行	費	3,269,937		事	務	用	品	費		48,674
	会 幸	日編 集	費	10,003		消	耗		品	費		216
	会 幸	段 印 刷	費	937,979		振	替	手	数	料		84,610
	会 幸	段 発 送	費	2,321,955	交		通	į		費	4	63,054
教	育	助	成	60,490		評	諺	3	員	会	10	01,000
	母校P	TA懇親会	会参加	9,000		理	事	交	通	費	3.	59,620
	母校	文化祭	参加	51,490		そ		の		他		2,434
対	外	活 動	費	0	会	室	運		営	費	3	84,373
会		議	費	74,836	会室	管理委	託費(法人	鶯溪会	<u></u> 	;	34,900
事		務	費	170,116	同	窓	会	助	成	費		5,000
	通	信	費	36,616	100	周年訂	念枚	歌C	D関	係費		5,393
	慶	弔	費	0	100)周年	記念	え誌	関係	養	'	77,345
	人	件	費	0								
									É	信	4,5	45,444

財 産 目 録

平成30年4月1日~平成31年3月31日

科目	平成30年4月1日	平成31年3月31日	備考
現 金	251,177	135,734	
切	25,684	0	
郵便貯金(通常預金)	362,920	2,252,041	
銀行預金(三井住友銀行·普通)	389,231	769,346	
郵便振替	3,790,670	598,960	
(小 計)	4,819,682	3,756,081	
未払金		△162,780	
定額貯金(ゆうちょ)	6,000,000	6,000,000	終身会費充当
定額貯金(ゆうちょ)	0	800,000	奨学金積立
定期預金(三井住友銀行)	6,005,372	6,005,881	
定期預金(三井住友銀行)	505,881	0	解 約
定期預金(三井住友銀行)	8,003,970	8,004,648	
定期預金(三井住友銀行)	1,852,825	1,852,982	奨学金積立
(小 計)	22,368,048	22,663,511	
一般社団法人鶯溪会出資金 (平成17年3月7日設立)	10,000,000	10,000,000	
一般社団法人鶯溪会基金	11,434,993	11,434,993	
(鶯溪会会室の管理委託)	土地 10,327,576	土 地 10,327,576	
(平成25年11月15日移転登記)	会室簿価 1,107,417	会室簿価 1,107,417	
計	48,622,723	47,691,805	
前期との差額	_	▲ 930,918	

改訂後の会則 [抜粋]

第七章 評議員及び評議員会

- 第15条 (評議員) 評議員は各卒業期より1名から3名選 任され、本会と各卒業期会員との連絡及び鶯溪会の目 的達成に努める。
- 第16条 (評議員会) 評議員会は評議員全員によって構成 される。
- 第17条 (評議員会議長) 評議員会議長は、評議員のうち 互選により選出される。評議員会議長は、以下のとき に評議員会を招集する。
 - 1. 会長から要請をうけたとき
 - 2. 登録評議員議決権の4分の1の要請があったとき
 - 3. 議長が必要を認めたとき
- 第18条 (評議員会の目的) 評議員会は理事会の活動を補 佐すると同時に、会長、理事会の活動を見守ることを 目的とする。その目的のため、評議員会議長は評議員 会の議決により以下の権限を有するものとする。
 - 1. 評議員会に会長及び理事を招き、その活動等の説 明を求める。
 - 2. 会長に臨時総会の開催を求める。
 - 3. 総会に議案を提出する。
- 第19条 (評議員会の議決) 評議員会における議決権は卒 業期ごとに1票とする。すなわち、卒業期の登録評議 員が1名の場合はその評議員の議決権は1票、2名登 録期の評議員は各々2分の1票、3名登録期の評議員 は各々3分の1票の議決権を有するものとする。評議 員会の議決は出席 (委任状による出席を認める) 評議 員議決権の過半数をもって決定する。

【資料2】

令和元年5月11 鶯溪会 会計監査 日 杉山由紀子 瓶

文隆

を閲覧し、 適正であることを認めます。 聴取をしたところ、 決算書・財産目録を監査のた ら提出された平成30年度収支 令和元年5月11日、 会計に関する帳簿・書類 理事からの報告の 正確かつ 理事か

監査報告書

開催した。 15回通常総会を 法人鶯溪会の第

司会田中理事

れた鶯溪会定期 直前に開催さ 本通常総会

及び71期三本菅豊氏の両氏が一

令和元年度

鶑

伴い選任された44期小川雅江氏 総会において監事の任期満了に 挨拶を述べた。 た。代表理事佐々木弘は開会の 表理事に就任したことを報告し 法人鶯溪会においても同氏が代 任された旨説明し、本一般社団 代表理事佐々木弘は、同定期

総会において佐々木弘会長が選

25日出午後2時

令和元年5月

告、令和元年度事業計画 年度決算報告並びに会計監査報 平成30年度事業報告、 平 成 30

§

事に就任する旨説明した。 般社団法人鶯溪会においても 続いて、 司会田中理事は、

代表理事佐々木弘が議長に選任 総会が有効に成立した旨を告げ 社員数29名のうち本人出席19 ったところ、満場一致をもって の出席により定足数を満たし本 続いて、 委任状出席9名、 議案の審議に入った。 議長の選任方法を諮 合計28名

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日

	平成31年	3/1311					
資産の部	图	負債および資本の部					
科 目	金 額	科 目	金額				
【流動資産】	[8,564,300]	【流動負債】	[0]				
現 金	36,944						
預 金	8,527,356						
		【固定負債】	[0]				
		負 債 合 計	0				
【固定資産】	[11,434,993]	【資本】	[10,000,000]				
鶯 溪 会 会 室	11,434,993	出 資 金	10,000,000				
		【基金】	[11,434,993]				
		拠出者同窓会鶯溪会	11,434,993				
		【欠損金】	[△1,435,700]				
		当期末処理損失	△79,780				
		前期繰越損失	△1,355,920				
		資 本 合 計	19,999,293				
資 産 合 計	19,999,293	負債・資本合計	19,999,293				

【資料3】 令和元年度収支予算書

平成31年4月1日~令和2年3月31日

収入の部

	科	目		金	額		科		目		金	額
会			費	2,0	00,000		扬	3	力	金	6	00,000
	入	会	金		0	雑		収		入		50,000
	終	身 会	費	9	00,000	受	取	;	利	息		1,300
	年	会	費	1,1	00,000	小				計	2,6	51,300
寄	作	ţ	金	6	00,000	当	期	不	足	金	1,7	14,600
						合				計	4,3	65,900

支出の部

	科		目		金	額		科		目		金	額
会	報	発	行	費	2,7	710,000		消	耗	品	費		1,000
	ź	辛報	編集	長費		10,000		振	替	手数	料		100,000
	£	会報	印刷	一費	Ģ	900,000	交	;	通		費		410,000
	£	会報	発達	養費	1,8	300,000		評	議	員	会		100,000
教	育	助	成	費		60,000		理	事	交通	費		300,000
対	外	活	動	費		10,000		そ	C	カ	他		10,000
会		議		費		70,000	会	室	運	営	費		380,000
事		務		費]	146,000	会:	室管:	理多	委託	費		34,900
	i	Í	信	費		15,000	同	窓 会	助	成	金		0
	屡	E S	弔	費		10,000	100) 関	周年 記	念村	交歌	CD 係		5,000
	J		件	費		0	100	周年記	記念	誌队	目係		10,000
	事	事務	用品	貴		20,000	前年	度分證	主	園整個	備費		530,000
							合				計	4,	365,900

30分閉会した。 が行われ、午後3時 散した。 ので、閉会を宣し解 部の審議を終了した 回通常総会の議案全 である旨述べ、第15 き検討していく方針 溪会」の統一化につ と「一般社団法人鶯 後「同窓会鶯溪会」 令和元年度収支予算 (案)が承認された。 § 引き続き、懇親会 議長は、最後に今 §

第15期財産目録

平成31年3月31日

			197051	- /	• • •					
科	目	金	額		科		目		金	額
資産の部		負	債の部							
【流動	資産】	[8,5	64,300]	[流	動	負	漬 】		[0]
現	金		36,944							
預	金	8,	527,356							
【固定	資産】	[11,4	34,993]	[固分	定	負	漬 】		[0]
鶯	溪会会室	11,	434,993							
	R区東日本橋 番-10-504号)									
資 産	合 計	19,	999,293	負	債	ŧ	合	計		0
		差引正	味財産						19,9	999,293

令和元年度収支予算 (案)

自	平成31	年4	月	1日
至	令和2	年3	月3	1日

借った	5	貸	方
科目	金額	科 目	金額
【事業費】	[0]	【事業収益】	[0]
【一般管理費】	[38,000]	【会費収入】	[0]
通 信 費	3,000		
会 室 管 理 費	35,000		
(会室固定資産税)			
		【事業外収入】	[110,000]
		会室管理委託費	35,000
		(同窓会鶯溪会より)	
		受 取 利 息	100
		不 足 金	74,900
【事業外費用】	[70,000]		
法人都民税(均等割)	70,000		
【予備費】	[2,000]		
合 計	110,000	合 計	110,000
合 計	110,000	合 計	110,000

損 益 計算

平成30年4月1日 平成31年3月31日

借	方		貸	 方
科 目	金 額	科	目	金額
【事業費】	[0]	【事業	収益】	[0]
【一般管理費】	[44,752]			
通 信 費	1,592			
会室管理費	34,900			
(会室固定資産税)				
雑費	8,260			
(企業保険3年分)				
【事業外費用】	[70,000]	【事業タ	収入]	[34,972]
法人都民税(均等割)		会室管理	里委託費	34,900
		(同窓会鶯	溪会より)	
【当期損失金】	[△79,780]	受 取	利 息	72
合 計	34,972	合	計	34,972



懇親会

鶯溪会 H P http://www.oukeikai.com

スマホの方は右の二次 元コードを読み取ると HPへ繋がります。4 色カラーの会報もご覧 いただけます。PCの 方は上記URLからアク セスしてください。



令和元年5月11日 あることを認めます。 覧し、理事からの報告を聴取 会計に関する帳簿、書類を閲 録、貸借対照表、損益計算書 提出された平成30年度財産目 したところ、正確かつ適正で 及び損失処理案を監査のため 令和元年5月11日理事から 般社団法人 鶯溪会

損 失 処 理 案

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

I 当期未処理損失

会計監査 二瓶 文隆

杉山由紀子

79,780 当期損失 前期繰越損失 1,355,920

計 1,435,700

Ⅱ 次期繰越損失 1,435,700



ております。 でお申し込みください。 発行部数は1万2千部です。 イズで3千円が基本です。 ご希望の方は、事務局ま 会報の1段の6分の1サ 会報掲載の広告を募集し

③ 社員の募集・社員名簿の整② 理事会の開催 6 5 4 その他、上記に付随する事業 懇親会の開催 母校(都立忍岡高等学校) 関連事業への協力

定款に基づき下記の事業を行 実施事業 和元年5月25日(土) 令和2年3月31日 平成31年4月1日

令和元年度 事業計画 (案)

監査報告書

營

シリ-2

小ぶりでも風雅に満ちた名園 趣と風雅は、

積であった。 他の庭園の十分の一くらいの面 園だが、 のうち蓬莱園の占める部分は2 体の敷地は広大であったが、 辺の地図に当時の松浦家上屋敷 面積と合致する 600坪でちょうど忍岡高校の の敷地を重ねたものである。 に江戸三名園とうたわれた蓬莱 小石川後楽園、 左の図は、現在の忍岡高校周 規模は小さく現存する しかしながらその 六義園ととも そ 全

> 在であったと想像できる。 名園として下町の中で独特の存 会も頻繁に催され、由緒正しき により磨かれていた。歌会や茶 茶道の奥義を究めた代々の当主 風流を愛し和歌や

終焉を迎える。 その蓬莱園も大正の終わりに

罹災者を収容 関東大震災で庭園を開放して

関東大震災である。 巨大な地震が関東地方を襲った。 大正12年9月1日11時58分、 倒壊および

> 震災が起こると伯はその名園を を収容した。 宅が即ちそれである。 まれながら不思議に焼け残った 少し長いが紹介したい に次のような記事が載っている。 惜しげもなく開放して、 角がある。伯爵松浦厚氏の邸 「浅草区向柳原町に、 庭園は忽ち人と荷 猛火に包 (略) 罹災者



を多数収容した蓬莱園。 使って、 消火活動したとされる。

とともに消火に励んだと記され 百余人が踏みとどまり伯爵一家 っただろう。 注ぐ中おそらく決死の覚悟であ 六千名に及んだ。」 (原文のまま) 帯が火の海となってもなお八 まもなく火災が起こって付近 火の粉が雨のように降り 周囲から火は迫り塀は

ここ蓬莱園は、

満ちた三百余年、

一代の当主に愛され、

め、 まま) 邸を奇跡的に火災から免れせし くかうした協力一致の威力が同 まぬがれたのであった。」(原文の あった七十九戸は幸いに類焼を ない、これがために邸の付近に たのである。ただそれのみでは って力あったとはいえ、とにか 「水の豊富と樹木の繁茂とが与 而も八百余人の人命を救っ

被災した史上最大級の震災だっ

た。その時の蓬莱園はどうだっ

東京府編纂大正震災美績

焼失家屋32万棟、

190万人が

蓬莱園と忍岡の深い縁

縁を感じる。

は忸怩たる思いもあった。 あったにも関わらずなぜ廃園に 地にしたのか、あれほどの名園 廃した蓬莱園を復興せず学校用 ててできた学校の卒業生として したのか、長い間の疑問であっ とうたわれ存続を望む声が多く いただく。東京市当局はなぜ荒 さらにそんな名園を埋め立 !人的な思いを少し書かせて

思だったのではないかと。 らだった。そういう思いに至っ 引き換えに自らその命脈を断っ の命と周辺の家屋を守るため、 莱園は、震災のあの時八百余人 ての再生は蓬莱園そのものの意 て全てが腑に落ちた。学校とし たのではないか、そう感じたか 記事に出会い全て解消した。蓬 かし、そんな気持ちはこの

隅田川沿いは、風光明媚なこともあり多くの大名屋敷が建て

夫が施されていて潮入りの名園として名高かった。

潮の満ち干きで園池の景色が一変するよ

物を以って埋められ、

その数五

学校が、最終的にこの地に移転 難くない。そんな中、茅町に新 紆余曲折があったことは想像に 達を育てることを唯 臨み蓬莱園は次世代を担う若者 したことに蓬莱園と忍岡の深 校舎を造る計画もあった忍岡女 したのではないだろうか。 文部省、 松浦家などの間で 一の希望と

話をしたそうである。 背きはすまい。」というような であって、先人の風雅の遺志に 名園の命を新たに甦らせること 跳んだりはねたりすることは、 代を担う若人たちが、学んだり することになる土岐善麿氏は、 「埋め立てた古池の上で、 後年に忍岡高校の校歌を作詞

を訪れたいと思う。 そんな気持ちで改めて蓬莱池 58 期 金子壽宏



第一期整備が終わり次の計画を待つ蓬莱園。 令和元年9月撮影

間経験してから憧れだった海外

協力隊の試験を受けて見事合格

(果が目に見える充実した楽

降状態。10年勤めた会社を辞め

-0(@)0(@)0(@)0

同窓の人々

旅する野外写真家

小貝 哲夫さん (行期)

鶯溪会室にてお話しを伺った。 当たる66期菅谷直子さんにご紹介いただき、9月13日の午後 真家」の肩書をもつ小貝哲夫さん(67期)だ。ひとつ先輩に 言えそうな自由な生き方を選んだ人がいる。「旅する野外写 いる。しかし中にはそういった枠にはまらない、破天荒とも 本校の卒業生の大半は、会社員や家業を手伝う道を選んで

バレーボールが縁で指導員とし てスリランカへ

男子バレーボール部に入りまし 来てバレーボールがやりたいと ーイスカウト)でした。忍岡に 「小中学はカブスカウト(ボ

国の強豪校出身者ばかりでレベ 健康学科に進学。「バレーボー りたくて、順天堂大学体育学部 分なりに楽しみましたよ(笑)」 育会の雰囲気ですから、忍の部 ル部に入りましたが、周りは全 活とは正反対。でも、4年間自 が違う。なにより典型的な体 卒業後は、社会人生活を3年 卒業してもバレーボールがや

を移した。1986年4月だっ 未知の国スリランカに生活の場



寝食を共にして教えこんだ。 ウがないため、小貝さんはバレ 実業団バレーチームを持ってリ ボールが盛んで、各地の企業が た。 国にスポーツ選手育成のノウハ ーボール学校の指導員として、 ーグ戦を展開している。しかし この国はクリケットとバレー から集められた少年たちと

> となった。 2年を延長、 しい日々だから、当初の予定の 結局3年半の活動

パラグライダーと出合い仕事と

と言われて社員に。時代は狂乱 も飛ぶ。世界が一変した。 グライダー関連の商品を持って のバブルのピークだった。パラ 儲かってるから、手伝えよ!」 各地のスクールへ営業し、 意識が変わった。そして「会社 乗りしなかったが、体験したら 入した人。いきなり「空飛べる た。日本にパラグライダーを導 んだよ~!」と言われ最初は気 帰国して中学の同級生と会っ 自ら

場のアジアを旅した。スリラン ようということだった。 カで満喫したアジア体験を深め この頃は時間ができると、近

だったが、「なけりゃ身軽で動 った。これが今に続く旅の基本 けるな」とプラス思考で乗り切 バッグを盗まれた。幸いパスポ 距離バスがメイン。シカゴにつ を一周した時のこと。移動は長 いた際に衣類やカメラの入った のは入社前に2ヶ月かけて北米 トや航空チケットなどは無事 20世紀も終わる頃は景気も下 旅に関して意識を一変させた



ひとり旅

き合いのあったパラグライダー 任せられるようになった。「一 重宝だということで海外取材も 間にか企画も依頼されたそうだ。 コーディネートを担当、いつの しいという。現場取材・撮影・ つ部員が少ないので協力してほ 専門誌の編集部から専門知識も メインスタッフで関わっている ました」。この雑誌とは今でも ォトライター』という肩書にし 人で全部やる。仕方ないので『フ ることを決断した。 ちょうどそのころ、仕事で付

でに写真展も6回開催している。 の審査員もやっています」。す 撮影の講師やフォトコンテスト からは自由でいようと決めまし けないので、 た。でも食べていかなくちゃい 雄大な大自然が広がるカナダ 「会社を辞めた際には、これ 写真教室で飛行機

> した。毎年訪れています」。 ひと目で好きになってしまいま のは2006年。「行ってみて のユーコン準州。ここを訪れ

いてますからね (笑)」 森のくまさんを歌いながらある 心地よいんです。ユーコンでは 五感を研ぎ澄ませて居るのが、 を感じることができるんです。 目には緊張しながらも肌で周囲 てドキドキなんです。でも2日 マも徘徊する。「最初は緊張し 危険と隣り合わせ。 ハイイログ めている。原野に一人で入ると いう。簡単ではないが準備を進 (大トナカイ) の四季の回遊と 今狙っているのはカリブー

紐をかけたり帽子を止められる。 自分らしくとんがる。これが大 から。ドーンと出てしまえば、 る釘は打たれる。それは少しだ では最後に在校生に一言。「出

語ってくれた。 好奇心に満ちた瞳を輝かせて

*

映予定。パラグライダーの魅力 パラグライダーレース「X―A たヨーロッパアルプスが舞台の をテレビで堪能ください。 LPS」がNHK BS1で放 10月下旬に小貝さんが取材し

62 期 須賀和男

母校ホームページより転載

◎令和元年6月3日原 台東リバーサイド陸上競技



コンクール大会 銀賞 吹奏楽部

2年生の各クラス代表者によ

めた本がチャンプ本となるルー 参加者全員で行い、最多票を集 2年A組の女子生徒に決定しま チャンプ本『彼女は戻らない』 なったか」を基準とした投票を る書評合戦(ビブリオバトル) に東京都大会に出場します。 した。本校代表として10月6日 ル。投稿による校内予選の結果、 が図書委員会を中心に行われま した。「どの本が一番よみたく

◎令和元年7月17日

(抜粋)

高校イラストコンテスト 2019 (株) さんぽう主催

全国大会予選 最優秀賞

> *第59回東京都高等学校吹奏楽 *第17回TOKYOジュニアエ 東京都教育委員会賞 アロビック選手権2019 1年B組 女子 3年A組

部 活 訪 問



度は銀賞をもらえたことが嬉し 東京都吹奏楽コンクールで今年 こやかに挨拶してくれる。部員 訪ねた。部長の血脇詩乃さん(2 ため9月14日(土)の音楽室を 長によると昨年度、銅賞だった 2名で構成されている。 血脇部 チューバー名、パーカッション ルン2名、トロンボーン2名、 ラリネット4名、サクスフォ 名総て女子)。フルート2名、ク は18名(2年生8名、1年生10 ですれ違う部員たちの誰もがに 年生)を探し歩いていると廊下 ン3名、トランペット2名、 吹奏楽部の部活動を取材する

> 来年1月のア て練習に励ん 都大会に向け かったようだ。 ンサンブルの



曜日は16時か 練習は、 月

さめたいとの思いが強いようだ 活予算を一番いただいているの でコンクールでは良い成績をお 日は合奏練習だ。学校からの部 時から13時まで。水曜日と土曜 から18時30分まで。土曜日は9 ら、水曜日、木曜日は15時30分 副顧問の井上先生のご指導の

すばらしい合奏があるというこ 度も指摘を受けてはやり直す、 自分の音だけでなく他のパート クールに向けて頑張って!!とエ とが良くわかった。1月のコン わせという作業の場があっての かなか見聴きすることない音合 にあたり曲の合奏よりも普段な と合うようになっていた。取材 最後にはリズムも音もピッタリ ながら皆で合わせる、途中、何 の音を聴き、足でリズムを取り もと音合わせの練習が始まった。 ールを送りたい。

> まとめた。準備は企画制作の金 生の手記などを引用して簡潔に

の関係性を古地図や写真、卒業 動を年表で、「蓬莱園」と忍岡 内容は平戸藩松浦家の歴史と活

子理事を中心に、ほとんど理事

総がかりであたった。

定番の鶯溪会100年の大年

部長の血脇さん他部員の皆さん 井上先生 63 期 東風谷眞澄 (副顧問)

勉







弓道部復活をアピール

せたいという悲願からだった。 の出展は母校に弓道部を復活さ る見学者の姿もあった。弓道部

左から佐々木会長

松浦眞氏・金子、松本理事

松浦宏信氏

もお見えになられた。 象的だった。松浦家第41代当主 に思う。また来年忍を受験した 家族が例年以上に多かったよう どだったが、在校生の保護者と 記帳までしてくれた人は1割ほ 111人。このうち会場を訪れ 松浦章氏の親族、宏信氏と眞氏 て展示を熱心に見ていたのが印 いという中学3年生も何人かい 今年の忍祭を訪れた卒業生は

松浦家の上屋敷にあった庭園

「蓬莱園」跡地に建っている。

新たにした。 ければとスタッフ一同の思いを らに多くの方に訪問して頂ける 来室アピールの方法も工夫しな よう魅力ある展示はもちろん、 撤収後の反省会で、 来年はさ

55 期 幸男

示され、弓を手に取り引いてみ

だった。在りし日の弓道部の稽 展示が行われたのも今年の特徴 表の他、弓道部〇Bたちによる

古風景の写真や弓矢の実物も展

同期会報告

みそじ会



楽しい時を過しました。 5月24日当日は晴天でしたが 6月24日当日は晴天でしたが 5月24日当日は晴天でしたが 8月24日当日は晴天でしたが 8月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日当日は晴天でしたが 1月24日 1月14日 1月24日 1月24日

平成にては各地に多くの災害が東京を離れて地方に疎開したり、警報で防空壕に入ったり出たり、空襲昭和にては戦争を体験し、空襲昭和にては戦争を体験し、空襲

す。 であって欲しいと願うばかりで年になるのでしょう。平和な年起こりました。令和はどの様な

先日娘に誘われネイルサロン に初めて行きました。爪に色を に初めて行きました。その他 一と改めて感じました。その他 最近の私は週二回車の送迎でレ コードブックデイサービスで運 カしたり、区民館でカラオケを 動したり、区民館でカラオケを したり楽しく過ごしております。 を加お待ち申し上げます。 参加お待ち申し上げます。

46期内海先生の会

館で開催されている「全国日曜5月12日印、上野の都立美術



れる場所でした。

会合を持ちました。 内海琢己先生の作品を拝見する 画家展」に、今年も恩師である

当日は93歳とは思えない程のお元気なお姿にお目にかかることが出来、一同感激しました。食事会となり懇親を深めました。 の席で先生が戦争体験に触れその席で先生が戦争体験に触れられて、平和の大切さを熱く語られたことが強く印象に残りました。

げます。 (南畝記)川千代子のお二方に感謝申し上力下さっている新井公子、須賀なおこの会のためいつもご尽

53期同期会

ました。 出席者数は53名。過去に行われた同窓会に比べると、半数ほどの出席者。幹事一同、連絡方とに不備があったのかと心配しました。

時に開催し、その後開催する事前回の同期会は還暦を迎えた

なく3年がたっていました。

ました。

定刻にスタートしましたが、 に忍岡のクラスの雰囲気になり に忍岡のクラスの雰囲気になり に忍岡のクラスの雰囲気になり ました。どこのクラス会でも言 ました。どこのクラス会でも言 きると言います。蓬莱園の大銀 きると言います。蓬莱園の大銀 きると言います。蓬莱園がで ががったこと、マラソン大会で 3年間優勝した生徒がいたこと 3年間優勝した生徒がいたこと

はありません。

今回、先生で出席いただいたのは小林学先生お一人で、担任のは小林学先生お一人で、担任が地学の授業や部活の顧問としが地学の授業や部活の顧問としが地学の授業では話や、ご自分の体調の様子で出席がかないま

でしょうか。
て外出がしにくくなっているのの体調など還暦の時とは異なっの体調など還暦の時とは異なっかのがあると、場ができるがあるが、これができます。

時間は楽しい暖かな雰囲気で流 特間は楽しい暖かな雰囲気で流 れ、次の同期会は喜寿の時にと れ、次の同期会は喜寿の時にと そして、雨も予想が外れて、 大したことはなく、その中を、 一次会に向けて浅草の町へと、

現在53期は住所が判明している方は189名です。卒業時から見ると100名ほど減っていら見ると100名ほど減っていら見ると100名ほど減っていいが、

59期ミニ同期会

今年も大山氏の店「安楽亭」でになっている『ミニ同期会』を三社祭りの5月19日出、恒例の19月19日出、恒例の19月19日出、恒例の19月19日出、19月19日出、19月19日は19月19日によります。

にあり、今年は女性の参加者が から、参加される方も増加傾向 午後6時から行いました。昨年 ただきました。 さんに申し訳ない程、ご参加い 4割、参加者24名と「安楽亭」

ださいました。どうもありがと うございます。 加予定のなかった星野氏が参加 して下さり、写真撮影もしてく 今年は、時間が取れないと参

ら高校生時代を思いだし、和気 あっという間に過ぎたように感 あいあいとした楽しい時間は、 美味しいお酒で喉を潤わせなが 美味しいお料理に舌鼓を打ち、 会話が一層盛り上り、安楽亭の 新たな顔ぶれが増えたことで

21年の2月頃に次回の同期会 今回の集まりのなかで、20

> たいと思います。 に一任の形を執らせていただき ては、吉田一正氏をはじめ幹事 ができました。詳細につきまし きましたところ賛同を得ること を開きたい旨の提案をさせて戴

をお願いいたします。 いただけたらと思います。 です。皆様により一層楽しんで がり』が一段と大きくなった様 に連絡できる方も増え『輪の広 ご案内をしましたところ、新た ております。『ミニ同期会』の は、現在20名の参加をいただい していただきました。ラインに 氏・角田氏に記念の写真を掲載 期生』グループトークに掲載致 内をラインの『都立忍岡高校59 しました。また、終了後、 何かございましたら、吉田一 今回は『ミニ同期会』のご案 又は同期会の幹事迄連絡 星野

野球部〇B会

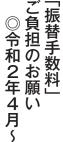
催いたしました。 お好み焼き「篠崎」 会を59期生樽見さんオーナーの 64期生集いまして、恒例のOB 梅雨の6月29日出に58期生~ 61 期 生 町屋にて開 六本木建

時期が数年間ありましたが還暦 で44年を迎えました。途切れた 野村さんの代が立ち上げ、 この会は58期生で初代会長の 今年

昨年

(2017年) の鶯溪会

ず、楽しい時間はあっと言う間 得まして現会長の59期生村越 げております。今年も顧問の高 年に一度顔を合わせて祝杯を挙 の再会を誓って散会いたしまし 子マネージャーの賛同、参加を と齢を数えますが、会員諸氏 をとうに過ぎ、古希になりなん 気に出席願います、恙無く。 た。皆様無理をせずに来年も元 に過ぎておひらきとなり、来年 の体調や社会保障等で話は尽き で始まり、現役の頃のことや今 林先生、小林公生先生そして女 (旧姓米田)さんの乾杯の発声 脳梗塞・心臓病に打ち勝ち



してきたが、来年、令和2年 協力金その他寄付金の「振替 を取り崩している状態で、 字となっており、 おり、鶯溪会収支は、例年赤 いただくこととした。 4月より払込人負担とさせて 手数料」は、当鶯溪会負担と ージの定期総会報告にあると その理由は、本号2~4ペ 従来、年会費、終身会費: 過去の貯金

> 低150円 当たりの「振替手数料」が最 加え、今年の4月より、1回 とさせていただいた。これに た寄付の残額も、赤字の補填 創立百周年に際していただい がりしたことによる。 (旧80円) に値上

えご理解いただきたい。 料」の払込人負担に踏み切っ 誠に恐縮ながら、「振替手数 新規入会者からの入会金徴収 ではあるが、赤字解消に向け、 節減等を検討しているところ 再開、年会費納入促進、経費 新規卒業生すなわち鶯溪会 なにとぞ事情ご賢察のう



と同じ浅草公会堂で、9月29日 (日) に行われました。 今年の台東区合唱祭は、 32 期

詞「ちいさい秋みつけた」内村 ました。出演団体は、28団体で、 ず秋晴れの快適な一日に恵まれ 田花子作詞「石臼の歌」です。 直也作詞「雪のふるまちを」壺 喜直作曲で、サトウハチロウ作 た。演奏曲は3曲、すべて中田 千鶯会は12番目に演奏しまし 平均年齢が85才を越えたメン 当日は、心配された雨も降ら

声がかかり、びっくりしました。 終わった瞬間「ブラボー」と大 北沢由起子先生の素晴らしいピ 佐藤光政先生の細かい御指導と バーですが、20名が心を込めて、 いの演奏が出来ました。演奏が アノ伴奏に助けられて精いっぱ らせします。 のまとめは、来年の春号でお知 当日の観客からのアンケート

今後共よろしく御声援を、 チラホラですが、精いっぱい続 けていくつもりで居りますので い申し上げます。 団員も年を重ねて、 故障者も 度拝見したいと思っております。 蓬莱園が整備されたそうで、

第 42 期

加藤

威郎

会長

63期

ています。 過ぎた私も、

あい10万人の人達が命を失いま74年前の3月、下町は空爆に

した。

疎開先から見た赤く燃え

振 替 用 紙 通 信 欄 ょ り

いのでしょうね… 収できる方法と考えますが難し 頂く方法が、確実に年会費を回 か分の年会費を引き落とさせて 校のように、卒業時に何年 職員 佐久間勇気 ます。

今年度でみんな65歳!先が見 第 6 1 期 上原富士子

本当にありがとうございました。地理を教えて下さった後藤先生、 ユーモアを交えつつ、楽しく 第 60 期 荒井(有賀)幸子 楽しみましょう。 えてきた分、今在る時を大いに

来年はいよいよ東京オリンピッ第77期 水落(米山)英里子 にお会いできる事を楽しみにし 窓会も計画しております。元気 ク。67期は還暦を迎えます。同

心よりご冥福をお祈り申し上げ

理 事 紹

ご年配でも、放課後テニスをな

第 40 期

小笠原(石野)光子

美

?術の田中修先生を思い出し、

さっていたお姿がなつかしく80

現在テニスを続け

弘

54期 上原稲子 〈総務担当〉

蓬莱園が江戸三名園のひとつ

知りませんでした。今度

第 47 期

相沢(真瀬)悦子



金子壽宏

でいます の歴史にはまっ でいます

名簿データ整備は、あ

鹿田和子

めにお知らせください と一息、住所変更は早

〈名簿データ担当〉

〈広報担当〉

58期

62期

副会長 57期 田中 修

7年前に投稿を始めた朝日川

第 45 期

文夫

包柳

今年中に達成すべくガンバ 現在節目の50句まであと6

テいます。



57期

62期

ルフの時間はあるけど く時間がとれない、ゴ なかなか好きな絵を描

松本眞理子

ています 消に頭を悩ませ

須賀和男

鶯溪会の赤字解

〈会計担当〉

副会長 55期 西澤俊子

ません。平和な「平成」が終り、 あがった空は忘れることはでき

次の「令和」も平和が続きます

ように。



55期

きだからかしら? 気なのは、早寝早起 超忙しいのに超

> 勢よく歩くこと 今のところ、

姿

藤井悦子

〈会計担当〉

が目標です

佐々木



住まいのある浅草から もっぱら自転車で走り 会室のある浅草橋まで 回り

ます









理事活動の合間にゴル

•••••••

ております。

64期 林



帰りか、土日なのでな かなか捗らないけど、

由紀子 〈名簿データ担当〉



フを楽しんでいます 整理整頓大好きです



〈広報担当〉 が、やるときはやる!は、理事活動中断です田植えと稲刈りの時期

63期 兵藤邦子 〈名簿データ担当〉



不明の戻り封筒がなく よう ます なり

63期 東風谷眞澄 〈会計(入金)担当〉



入金処理業務は、勤め

訓 却

				可
期別	氏 名	IB	姓	ご逝去年月日
旧職員	髙木四郎			2018年12月20日
旧職員	牛島倫子			2018年9月22日
旧職員	元 和臣			2019年1月31日
旧職員	林 喬子			不明
24 • 2	長田多代子	白	井	2019年2月3日
28 · 1	三原加年子	清	水	2019年6月
29 • 4	瀬田貞子	田	村	不明
29 • 4	高松美知子	金	野	2018年11月26日
30 • 2	髙 橋 陽 子			2019年6月7日
32 • —	鈴木千枝子	Щ	中	2018年8月9日
32 • —	山崎敏子	松	岡	2019年4月7日
33 • —	堀江富美子	片	岡	2017年
33 • —	金森幾子			2018年10月
36 • —	武本喜久子	藤	崎	2019年1月31日
36 • —	塙 多 賀 子			2019年9月29日

权			(敬称略)
期別	氏 名	旧 姓	ご逝去年月日
39 • D	関田美恵	松野	2019年6月14日
40 • D	内田久枝	奥村	2017年4月26日
41 · D	土屋幸子	浜 田	2018年12月14日
42 • D	田辺文子	山内	2019年1月27日
44 • C	佐藤雅俊		2019年1月9日
45 • F	岩城久恵	高 橋	不明
47 • B	川 原 誠		2019年3月21日
47 • E	田中寛子	蔀	2019年7月
56 • C	桑島俊幸		2019年1月17日
58 • A	徳 永 恭 子	大 塚	2019年6月20日
61 • A	佐 藤 真 澄		2019年8月29日
70 • A	相原知恵		2013年7月19日
73 • C	大塚敬一		2018年11月
74 · G	村 上 康		2017年

1

1

1

3

10

3

3

3

4

校歌CDの販売中

白周年記念誌および

終身会費納入者一覧 (2019年4月1日~2019年9月2日)

(敬称略)

愛子 節子 則子 愛子 西谷 登坂 61期 斉藤 41期 浩美 白石 64期 敦子 74期 山下 重美 43期 馬場 53期 杉山 修 63期 辻 66期 匿 名

44期 伊藤 53期 庄司 章夫 64期 和田 夏恵 66期 福釜 順子 *払込取扱票の「送金内訳」欄は必ずご記入ください

95号に5名の記載漏れがありました。お詫び申し上げます

31期 故小林利枝子 40期 田中 芳子 49期 匿名 61期 金田 歳弘 66期 宮崎 千秋

鶯溪会協力金納入者 覧 (2019年4月 1日~2019年9月2日) 単位:千円(敬称略)

年の歴史もコンパクト

5月11日 5月5日

理事会開催

総務会計作業 会計システム入力

9月5日

平成30年度決算処理

9

白

らない▼会報に同封できなく を正確に把握していかねばな

なったので同期会開催のお知

会計監査

4 月 24 日

冊だ。忍岡高校100

2 40期 倫子 3 旧職員 故高木 四郎 佐藤 1 47期 服部 昌子 56期 飯島 孝夫 3 61期 六本木 建 40期 寛子 3 文子 上原富士子 24期 故長田多代子 10 佐藤 亮介 2 田中 57期 長谷 1 26期 芳枝 41期 直井 5 48期 正行 3 小川 武夫 押尾 佐藤 6 淳子 水野 俊司 1 30期 中井 照子 5 11 松丸 富江 2 柿澤 公子 2 58期 宮本 弘明 1 62期 山本 勝弘 久保 長井 秀子 金子 照子 3 11 匿 名 10 49期 3 壽宏 3 大嶋 久江 11 31期 川村 静子 3 42期 加藤 威郎 真壁 正和 2 荻 龍一郎 67期 遠藤 明 1 10 32期 咲子 3 43期 高津 静子 50期 大富佐智子 10 59期 萩原 光男 鈴木 和男 野木 3 1 11 60期 好子 3 3 52期 5 荒井 幸子 " 加藤 仁本 久子 匿 名 3 柴田 哲也 清志 33期 故堀江富美子 10 46期 3 都築 米子 10 海谷 裕美 70期 浦野 南畝 53期 6l期 10 由美 古川 光子 35期 平田 丰日 3 10 55期 山縣 正 10 11 徳田 政行 1 静江 藤野 47期 酒井摩利子 関 白石 則子 100 36期 1 10 56期 真弓 1

> 気に時空を飛び越える にまとめられていて一

母校在校生向け会報

9 月 14 日

事会開催

月 13 日 **月**7

ります み後、 紙によりお振込みくだ ご希望の方は振替用 1 枚 (両方とも送料込み) 約3週間後にな 発送はお振り込

6 月 19

日

楽しく、 を感じられる貴重な とは言えないだろう。 の歴史と共に社会情勢 景も垣間見え忍岡高校 たちは明るく夢いっぱ に語られている話は、 人にとって楽しかった しかし、 る。各年代の時代背 に当時を振り返って 高校時代はすべての 語っている人 百周年記念誌

4 月 21 日

評議委員会

会報95号発送

8月22日 8月10日

会則に明文化された「評議員

が交流の機会となる。

来 す

「評議員会」

を実施し 今まで以

今後、発送作業は不要となり、 を合わせることができたが、 ただいていたので年2回は

· 月 24 日

委託発送分メール便

4月20日

会報95号発送準備

がこのCDのために録 音した完全オリジナル。 プ、千鶯会のメンバー の女性コーラスグル 校歌CD 鶯溪会百周年記念誌 舳 1 2 0 0 0 円 000円 5

第

ことができる。 校歌CDは、 同窓生 5月13日

6月8日 6月4日 理事会開催 名簿データ整理 回通常総会開催

学校運営協議会 総務会計作業 会計システム入力 (佐々木会長)

6月23日

6 月 27

日

5月23日 5月18日 月 25 日 定期総会・ の準備 名簿データ整理 95号発送

会・法人鶯溪会第 1 0 1 □ 通常総会 定 期 15 総 9月15日 10月25日 10月5日 10月2日 10月13日 9月20日 0年 会報96号発行予定 理事会開催 会報96号校正 会計システム打合せ 会報96号入稿 会報96号原稿メ切

4 月16日 月13日 月12日 理 会報95号委託発送住 理事会開催 会報95号校了 活動記録 データ作成 8月6日 7 月 13 日 7月10日 7月8日 7月2日 理事会開催 総務会計作業 名簿デー -夕整理

8月9 É 名簿データ整理 会計システム入力

『部活訪問』 『同窓の人々』 母校文化祭参加 母校文化祭展示物設 母校文化祭展示物打 母校文化祭展示物打 理事会開催 会計システム入力 総務会計作業 吹奏楽部 取 材 年には

る予定だ。そして、

上に会員の住所変更等の情報

月2日

の 73 期 おり、 とができた。 らせには「広告」をご利用 びかけていただき、 たところ、 家の子孫の方々と巡り合うこ を調べていくうち大元の松浦 ただきたい ▼8ページの文化祭報告のと の評議員に揮毫をお願い 本号の題字 蓬莱園と母校の関わり アダムスあけみ(旧 同期のお仲間に呼 (5ページ参照) 興味はつきな 「鶯溪」 米国在住 は、

広報担当

した。

さんが快く引き受け

ありがとうござい

編 集 後 記

**

より一括発送とすることがで

従来、

会報の発送作業

今回

の会報は、

外部委託

に評議員の方々にお集まり

*